Vol.25

尊厳をもってその人らしく生きていく社会を目指して

デイケアニュース

- message：近藤国嗣会長
- event preview：第50回全国デイ･ケア研究大会2025 in 川越
- topics：在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストコース
- voice：活動と参加してみた！ 認定デイ・ケアマスターの声
- new series：すぽっと・らいと ～あなたの職場のプロフェッショナル～
- 会員施設紹介：南小樽病院

【協会HP】
https://day-care.jp/

一般社団法人全国デイ・ケア協会
Japan Association for Day Care

介護業界全体のさらなる発展のため 現場の声を行政に届けることが重要です。

一般社団法人 全国デイ・ケア協会　会長
近藤 国嗣

このたび令和7年5月16日の定時社員総会および理事会をもちまして、4期目の会長を拝命いたしました。兼ねてより当会の活動にご理解・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、令和6年度介護報酬改定から一年が経過しました。今改定では、リハビリテーション・栄養・口腔の一体的な取り組みが推進され、リハビリテーションマネジメントの更なる強化が図られました。また、大規模事業所においてはリハビリテーションマネジメントの実施割合やリハビリテーション専門職の配置状況によって通常規模と同等の基本報酬が算定できるようになり、質の高い取り組みを行っている事業所が評価される流れが確実に進みました。さらには医療・介護連携も強化され、通所リハビリテーションにおいても退院時共同指導加算が新設されました。一方で、介護予防においては12月を超えて利用する場合の減算が増額し、さらには運動器機能向上加算の基本報酬への包括化等、経営面では厳しい改定であったと言わざるを得ません。通所リハビリテーションの役割を再確認しつつ、求められている質の向上を目指すとともに、進むべき方向性について改めて考えてまいります。そして、様々な課題に対応するためには、現場の声を行政に届けることが重要です。当会は会員の皆さまの声を集め介護業界全体の発展に寄与していく役割を担っています。このためにも、会員の皆さまからの貴重な意見を今後も大切にし、行政や関係機関と連携し続ける所存です。

そのような中で、当会は兼ねてより研修会を通して様々な情報をお伝えしてまいりましたが、「いま」求められるサービスとして適応できるよう、そして「明日」求められるサービスとは何かを考えながら、さらなるブラッシュアップを続けていきます。令和7年度においても、現場で活かせる内容の研修を企画してまいりますので、多くの方にご参加いただけますと幸いです。

また、令和6年度在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストコースでは、25名の仲間とともに学んできました。このコースは、在宅リハビリテーションを提供するために必要な専門知識を身につける場として受講者から高い評価をいただいており、在宅リハビリテーションに必要な多角的な視点を養い利用者の生活の質向上に寄与することでしょう。このコースを通じて、在宅リハビリテーションのエキスパートとして活躍する人材がさらに増えることを心から願っています。

さらには、「第50回全国デイ・ケア研究大会2025 in 川越」を6月27日～28日に川越プリンスホテルにて開催する運びとなりました。この大会は、全国の通所系サービスに携わる皆さまが一堂に会し、これからの通所系サービスの方向性を共に考え、学び合う貴重な機会です。今回は「第50回」という節目の会であり、大会事務局をはじめ多くの方に誠意準備いただいています。皆様に川越でお会いできますことを楽しみにしております。

当会は今後も会員の皆さまの支えを得ながら、通所リハビリテーションのさらなる発展を使命として邁進してまいります。皆さまのご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

知的好奇心は止まらない。止めてはいけない。

さらにブラッシュアップされた、充実した内容の研修会スケジュール。

当会では様々な研修会を企画しております。下記スケジュールをご確認の上、ご希望の研修会にお申し込みください。

JADC EVENT SCHEDULE

開催日		研修会	開催地・開催方法
6月	14日(土)～15日(日)	生活行為向上リハビリテーション研修会	沖縄県(ハイブリッド開催)
	27日(金)～28日(土)	第50回全国デイ・ケア研究大会2025in川越	川越プリンスホテル
7月	12日(土)	明日から使える! 初めての通所リハ実践研修会～基本編～	オンライン開催
8月	2日(土)～3日(日)	在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストコース(第1クール)	東京都
	9日(土)	リハマネジメント研修会	オンライン開催
9月	6日(土)～7日(日)	生活行為向上リハビリテーション研修会	オンライン開催
	13日(土)	状態別対応セミナー介護予防編 ～自立支援のキモ! 利用者の“強み”を活かした支援～	

※最新情報は当会ホームページをご参照ください

公式LINEアカウントを開設しました。

当会ではLINE公式アカウントを開設しました。
本アカウントでは、研修会情報や様々なお知らせ等を不定期に発信してまいります。
是非とも友だち登録をよろしくお願いいたします。

LINE

入金方法にクレジットカードが追加されました。

年会費や研修会受講費の入金にクレジットカード決済が可能となりました。これまで同様銀行振込も可能ですので、ご希望の方法でご入金をお願いいたします。

要注目

会員限定

ON DEMAND

会員向け無料教育セミナー定期配信中

全国デイ・ケア協会では、会員限定にオンデマンド配信による教育セミナーを開催しています。第21弾は「送迎業務の実態と安全管理のポイント」、第22弾は「法的な立場からみた通所リハの業務」を開催しました。視聴者アンケートからは大変好評をいただいています。本セミナーが会員の皆様のお役に立てますと幸いです。

視聴をご希望の方はホームページよりお申込みください

会員向け無料教育セミナー　配信スケジュール

令和7年

5～6月配信	新たな受け皿としての共生型サービスとは
8～9月配信	栄養とリハビリテーション

第50回 全国デイ・ケア研究大会
2025 in 川越

テーマ JUST KEEP GOING! next 50th（前進あるのみ!）

会　期	2025年6月27日（金）～28日（土）
会　場	川越プリンスホテル
名誉大会長	斉藤 正身 （一般社団法人全国デイ・ケア協会 名誉会長、医療法人真正会 理事長）
大会長	岡野 英樹 （一般社団法人全国デイ・ケア協会 理事、医療法人真正会 本部付部長）
主　催	一般社団法人 全国デイ・ケア協会
主　管	医療法人 真正会 霞ケ関南病院
大会HP	http://daycare2025.umin.ne.jp/index.html

大会SNS

Instagram　X（旧Twitter）

フォローお願いいたします

第50回記念大会を6月に開催　いざ川越へ！

この度、第50回という節目の年に、全国デイ・ケア研究大会を時の鐘が奏でる歴史と文化のまち川越で開催できますことを、大変光栄に思います。

テーマを『JUST KEEP GOING! next 50th（前進あるのみ！）』として、節目となる本大会を機に、これまで全国デイ・ケア協会が掲げてきたデイ・ケア4つの柱（医学的管理、心身・生活活動の維持・向上、社会活動の維持・向上、介護者等家族支援）をはじめこれまでの歩みを振り返りつつ、これから一層期待されるデイ・ケアを多角的に検証することで新しきを知り、地域共生社会の中でデイ・ケアが大きく前進するための方策を皆さんと共有したいと思います。

小江戸川越は、伝統文化と現代が共存するまちです。古い街並みの散策や地元の食文化に触れたりと、さまざまな過ごし方をお楽しみいただけます。また、地域に暮らす人々の温かさが感じられるのも魅力の一つです。歴史情緒あふれる街並みを堪能しながら、一度訪れると忘れられない魅力にあふれる川越にお越しいただき、時の流れをゆっくりと楽しんではいかがでしょうか。皆さんをお待ちしております。

参加区分	早期登録（5/31まで）	通常登録（6/1以降）	備考
会員	13,000円	15,000円	抄録集（PDF版）1部を含む。
非会員	15,000円	17,000円	抄録集（PDF版）1部を含む。
懇親会	8,000円 ―	定員に満たない場合は6/1以降も受付いたします。	
学生	無料（事前参加登録不要）　当日直接会場でお手続きください。		

参加登録をお待ちしております！

プログラム　1日目

開会式および功労者表彰

大会長講演
JUST KEEP GOING！
講師　岡野 英樹氏（全国デイ・ケア協会理事／医療法人真正会本部付部長）

第50回大会記念特別対談
これまでのデイ・ケア、これからのデイ・ケア
登壇者　斉藤 正身氏（全国デイ・ケア協会名誉会長／医療法人真正会理事長）
井上 崇氏（介護老人保健施設伸寿苑施設長代理）

講演Ⅰ
主体性を尊重したケアの実現～在宅医療から見るデイ・ケアの可能性～
講師　長谷川 幹氏（全国デイ・ケア協会顧問／世田谷公園前クリニック名誉院長）
座長　近藤 国嗣氏（全国デイ・ケア協会会長／東京湾岸リハビリテーション病院院長）

講演Ⅱ
認知症の方を支えるデイ・ケアの役割
講師　田中 志子氏（医療法人大誠会理事長／社会福祉法人久仁会理事長）
座長　富家 隆樹氏（全国デイ・ケア協会理事／富家病院理事長）

口述発表、ポスター発表

懇親会

プログラム　2日目

シンポジウムⅠ
地域共生社会実現に向けた私たちの取り組み
座長　森山 雅志氏（全国デイ・ケア協会理事／小倉リハビリテーション病院地域リハビリテーション部部長）
特別提言　浜村 明徳氏（全国デイ・ケア協会顧問／小倉リハビリテーション病院名誉院長）

1) 埼玉県の地域リハビリテーションと県9期計画での重点項目
シンポジスト：岡持 利亘氏（埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンターセンター長）

2) 川越市の地域包括ケアシステム推進に向けた取組
シンポジスト：冨田 雅子氏（川越市福祉部参事・地域包括ケア推進課課長）

3) 住民・生活の場によりそう地域での取組
シンポジスト：猪鼻 紗都子氏（一般社団法人Hauskaa）

プログラム　2日目

シンポジウムⅡ

震災対応から見るデイ・ケアの役割とは

座長　平井 政規氏（全国デイ・ケア協会理事／介護老人保健施設鴻池荘理事長）

特別提言　栗原 正紀氏（日本災害リハビリテーション支援協会JRAT代表／長崎リハビリテーション病院理事長）

1）能登半島地震での震災対応

シンポジスト：西村 一志氏（やわたメディカルセンター顧問）

2）東日本大震災での震災対応

シンポジスト：土井 勝幸氏（介護老人保健施設せんだんの丘施設長）

3）熊本地震での震災対応

シンポジスト：野尻 晋一氏（全国デイ・ケア協会理事／介護老人保健施設清雅苑施設長）

協会企画 研修認定委員会

認定デイ・ケアマスター・在宅リハEGコース修了者実践報告

座長　野﨑 隆司氏（いしかわ内科　理学療法士）

1）在宅リハEGコースを受講した私の実践　通所リハでの業務を通して

演者：島野 幸枝氏（たいとう診療所　理学療法士）

2）在宅リハEGコースを受講した私の実践　訪問リハでの業務を通して

演者：飯沼 洋子氏（デイリビング　作業療法士）

3）在宅リハEGコースを修了して認定デイ・ケアマスターとなった私の実践
介護老人保健施設での業務を通して

演者：高取 隆至氏（介護老人保健施設花の丘　作業療法士）

口述発表、ポスター発表

閉会式

リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪 2025

当会の主催団体企画は「現場から見える医療・介護連携の課題と展望　～切れ目ないリハ・ケアを実現するために～」をテーマとして開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしています！

テーマ　**動いてナンボ！動かしてナンボ！**
—「動く」が支える　人・地域・日本—

会期　**2025年11月21日(金)～22日(土)**

会場　**マイドームおおさか**　〒540-0029 大阪市中央区本町橋2番5号

大会長　**島田　永和**（はぁとふるグループ 代表）

主催

一般社団法人　日本リハビリテーション病院・施設協会
一般社団法人　回復期リハビリテーション病棟協会
一般社団法人　全国デイ・ケア協会
一般社団法人　日本訪問リハビリテーション協会
全国地域リハビリテーション研究会
全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会
NPO法人　日本リハビリテーション看護学会

参加登録	
早期参加登録	2025/4/14（月）10:00～2025/9/19（金）17:00
後期参加登録	2025/9/24（水）10:00～2025/11/18（火）17:00
当日参加登録	2025/11/21（金）～2025/11/22（土）

HP　https://aeplan.jp/rc2025/

TOPICS

EXPERT GENERALIST COURSE

令和7年度 在宅リハビリテーション エキスパート・ジェネラリストコース

令和7年度在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストコースの申込が既に始まっており、多くの方にお申込みをいただいております。今年度からは協力団体として回復期リハビリテーション病棟協会が追加され、4団体の会員が受講対象となりました。今年度も、オンラインと集合形式を組み合わせた開催方法で開催いたします。募集人数が限られており狭き門ではありますが、まだまだお席に空きがございますので受講をご検討されている方はお早めにお申込みくださいませ。詳細は下記および当協会ホームページをご参照ください。

令和６年度グループワークの様子

令和６年度受講生

主催　一般社団法人 全国デイ・ケア協会

協力団体
一般社団法人 日本訪問リハビリテーション協会
一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会
一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会

令和７年度在宅リハ EG コース日程

①2025年8月2日（土）～3日（日）
②2025年10月10日（金）～12日（日）
③2025年12月5日（金）～7日（日）
④2026年1月16日（金）～18日（日）
⑤2026年3月7日（土）～8日（日）

研修会場
①⑤集合開催（東京）
②③④オンライン開催

研修費用
一般　¥120,000
認定デイ・ケアマスター　¥90,000

対象
主催または協力団体会員で、以下の条件に当てはまる方
- 受講開始時点で経験５年以上（うち生活期の経験２年以上）の専門職
  ※施設長の推薦が必要
- 医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・管理栄養士・歯科衛生士のいずれかであること
- すべてのプログラムにご参加できる方
  ※会員が所属している法人職員も受講可能

定員　40名

当協会ホームページ　https://day-care.jp/kenshu-eg

活動×参加

今回の活動と参加してみた！には「経営戦略セミナー」「在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストコース」にご参加された２名にご登場いただきました。様々な場で多くの発見や学びが感じられています。熱い想いをご一読ください。

活動と参加してみた！

@ 経営戦略セミナー

私は通所リハビリの管理者になって３年目になります。就任当初は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、利用者数が大幅に落ち込んでいました。そこで全国デイ・ケア協会の様々な講習会に参加し、事業の回復へのヒントを得てきました。おかげさまで現在は利用者増に繋がることが出来ています。

今回は「経営戦略セミナー」に参加し、経営の安定化と事業戦略のポイントについて学ばせていただきました。講師陣の皆さまからは、経営者の視点から見たデイケアの在り方や経営戦略について教えていただき、グループワークでは、同じような悩みを持つ受講者同士でさまざまな情報交換を行うことができました。

また、講習会後の懇親会にも参加しましたが、経験豊富な講師の方々が普段の運営や制度に関する悩みに気さくに応じてくださり、大変有意義な時間となりました。

通所リハビリに携わる者として、全国デイ・ケア協会の講習は非常に価値のあるものだと感じています。受講を迷われている方がいらっしゃれば、ぜひ参加をお勧めします。私自身も、知識や見識をさらに広げるため、今後も定期的に参加していきたいと考えています。

医療法人社団　天宣会
北柏ナーシングケアセンター
理学療法士 山田 祐資

活動と参加してみた！

@ 在宅リハビリテーションエキスパート・ジェネラリストコース

今回、EGコースに参加させて頂きました。私は、当法人の訪問リハビリを５年、その後院内業務をすることが多く、在宅への退院支援をする立場であり、退院直後や状態変化の起きた方とのリハビリをしています。重症化した患者様の退院も増えており、自分自身の知識やスキルを必要と感じ、今回受講いたしました。

本研修は、36の講義を通し、在宅支援の振り返り、必要な知識、悩みを解決する機会にもつながる貴重な時間でした。各講義の内容は、不足している分野の理解や事例を通して先生方の考え方や方法を知ったり、コミュニケーションスキルの大切さや方法を具体的に学んだりと充実した内容でした。それをグループワークでより現実的に想像する時間を通し、受講した仲間と共感する時間は記憶にも残り有意義な日々でした。それぞれの施設における問題点やその工夫の仕方も含め、いつも自分がいる世界ではみえないことを知ることができました。ここからが始まりであり、この経験を活かして目の前にいる利用者様やスタッフへ貢献していきたいと思います。貴重な学びの場をありがとうございました。

富家病院
理学療法士 川島 麻菜美

認定デイ・ケアマスターの声

Master's Voice

酒井 雄介（理学療法士）
相澤通所リハビリテーション「歩み」

私は14年目の理学療法士です。急性期、回復期、訪問リハビリを経験し、4年前から通所リハビリで勤務しています。当事業所は、入浴、食事の提供がない半日型で、1日の定員が80名となっています。

私が通所リハビリに異動した当初は、リハ職が個別リハ、介護士がそれ以外の業務と、役割が分かれていました。また、個別リハの内容も機能訓練に偏っていました。利用者さんに「ここを揉んでくれ」と言われ、マッサージをすると感謝されます。ただ、翌週には再度マッサージの繰り返しでした。自分の介入が本当に正しいのか半信半疑で業務を行なっていました。事業所全体としても、自立支援の関わりが乏しいように感じました。そんな中、上司の勧めで全国デイ・ケア協会の研修会に参加し、そこで認定デイ・ケアマスターを知りました。研修会では、素晴らしい講師、仲間と出会い、多くのことを学ぶことができました。そして、利用者さんのために現状を変えていかなければいけない、質の高いサービスを提供していかなければいけないと強く思いました。研修会での内容を元に職員間で話し合い、「活動、参加をより意識し、事業所全体で質の高いリハビリを行う」をテーマに3つのことに取り組みました。1つ目は、個別リハの内容を見直しました。リハ職は課題工程分析や限界動作などリハ職でしか出来ないことを行い、機能訓練は介護士と共に行うようにしました。2つ目は、職員全員でリハビリを行うことです。今までリハ職で行っていたリハ会議やものづくりなどの講座に、介護士と共に取り組むようにしました。3つ目は、環境を見直しました。リハビリベットを減らし、ADL訓練が出来るスペースを作りました。また、活動、参加を意識した実践的な訓練環境を施設内に作りました（写真）。リハビリテーションマネジメント加算の算定率は、2023年4%から、2024年96%となりました。私にとって認定デイ・ケアマスターは、刺激、挑戦、責任を感じられる資格だと思います。今後も利用者さんのために質の高いサービスを提供できるように、職員一丸となって取り組んでいきたいと思います。

会員専用ページをリニューアルします！

会員の皆様へのより良い情報をお届けするために、会員専用ページのリニューアルを予定しています。具体的な公開時期は未定ですが、以下の情報を掲載する予定です。乞うご期待ください！

例）会員事業所の取組紹介、リハビリテーションマネジメント等

すぽっと・らいと

～あなたの職場のプロフェッショナル～

通所リハではリハビリスタッフ、看護師、介護職など様々なスタッフを中心にサービスを提供しております。本コーナーでは、通所リハで活躍している様々なスタッフを紹介していきます。

今回は医療法人社団永生会介護老人保健施設オネスティ南町田の通所リハビリテーションを力強く支えてくれているスタッフにスポットライトをあてて、送迎ドライバーの石井朗さんにお話を伺いました。

送迎ドライバー
石井 朗さん

医療法人社団永生会
介護老人保健施設オネスティ南町田
通所リハビリテーション

委員　働くきっかけについて教えて下さい。

石井さん　以前別のデイサービスで朝夕のみのドライバーを行っていましたが、1日で働ける場所として、知人の知人からこちらを紹介してもらいました。ドライバーだけでなく営繕関係もしています。

委員　働いてみての感想はいかがでしたか

石井さん　もともとはイラスト関係の仕事をしていて一人で職場に籠っていたので新鮮でした。運転が好きだったこともあり、他の職員や利用者との会話も楽しく仕事としても相性が良く、やってよかったと思っています。

委員　働いて良かったことは？

石井さん　職場の人間関係が良かったし、利用者との会話もとても話しやすく、心地よい会話ができることが良かったです。またリハビリのことや介護の方法なども知るきっかけとなり、普段の生活の中でも困っている方がいたら「助けよう」という気持ちを持つようになりました。

委員　仕事をする上で、普段からこころがけていることがありますか？

石井さん　ドライバーとしては、乗っている人が寝ていられるぐらい心地良い運転を心掛けています。あとは職場で手が回らないような時は、何かできることを手伝おうと常に思っています。

委員　今後の抱負について教えてください。

石井さん　いつまで働けるかはわからないのですが（笑）、職場が良いカタチで動くことができるために、お手伝いしていけるようこれからも頑張りたいと思います。

毎日バイクで颯爽と通勤するという石井さん、違う業界からの転身ではや10年経過とのことでした。インタビューではとても謙虚な中に、その発言にプロ意識を感じました。その意識の高い気持ちを持ち続けて、これからもデイケアの職員・利用者の支えになってください。

会員施設自己紹介

医療法人社団 青優会 **南小樽病院**
通所リハビリテーションすまいる
〒047-0002 小樽市潮見台１丁目5-3

沿革・施設紹介

通所リハビリテーションすまいる（以下通所リハ）は、医療法人社団青優会南小樽病院の併設施設で、平成21年に開設。定員は40名、利用時間はリハビリに特化の1～2から6～7とニーズに合わせた利用時間を選択できます。

室内風景

当法人の理念は、①患者様中心の医療サービスの実践②高齢者医療を通しての社会貢献③明るく、楽しく、きびしい職場を掲げています。

小樽市は、平坦地が少なく、「坂のまち」と言われています。その為、冬季は外出への負担があり、車の出入りも難しい立地に住まわれた結果、閉じこもり生活を余儀なくされる方が多く占め身体機能低下を引き起こすケースが多くみられます。

通所リハビリテーションでの取り組み

トレーニングルーム

リハビリテーション専門職（リハビリ専門職）が多く配置されています（PT5、OT2、ST2名）。充実した人員配置を活かし「その人らしく」生活できるよう、利用者様のニーズに合わせた支援を目指しています。

個別リハビリ以外の時間は、自主運動、トレーニングルームでの機械運動とリラクゼーション機器を使用して過ごして頂いています。その際、リハビリ専門職が適切なプログラムを設定します。

福祉用具の相談、自宅環境整備などの対応も可能です。担当者会議はリハビリ専門職が出席しています。また、定期的に医師を交えたリハビリテーション会議を行い、新たな目標設定や方針などを決定しています。

運動会

神輿

集団活動では、四季に合わせ花見・運動会やクリスマス会など行い、中でも小樽はお祭りが盛んなこともあり夏祭りに力をいれています。活動を通し、他者交流や懐かしさを感じている姿が見られます。作業療法の活動の一つとして、園芸があります。ご自身で参加を選択、野菜の植え付けから収穫を行うことで、達成感と食への意欲を感じて頂く機会となっています。

言語療法では、口腔機能に力を入れ誤嚥性肺炎などの発症予防に繋げており、ここ数年間誤嚥性肺炎の発症者なく経過しています。小樽市の通所系サービスにおいてSTが常駐する場所が少なく、失語症や嚥下機能面での個別リハも多く相談されます。

安心の医療連携

当院は慢性期医療を主軸とした病院ですが、ご本人様とご家族様が安心して在宅生活を継続できるようレスパイト入院と短期集中リハビリテーション入院も提供しています。

その他、訪問リハビリテーションも併設しています。利用者様の目標に合わせ通所リハと連携してプログラムを提供し在宅生活を支えております。

最後に

当院の理念に基づき、通所リハを利用して良かったと思って頂けるよう、職員一同更なるサービス向上を目指していきたいと考えております。そして、住み慣れた地域で暮らし続けることができるように支援していきたいと思います。

本コーナーにて「ぜひ私の施設を紹介したい！」という会員様は、事務局までご連絡をください。

一般社団法人 全国デイ・ケア協会

当会の前身である、全国老人デイ・ケア連絡協議会は1994（平成6）年、老健のデイケアや病院・診療所のデイケア等、全国様々あるデイケアを提供する施設の有志が集まり、情報の共有化・職員の研修・研鑽の機会提供等を目的として開設し、これまで活動を続けてまいりました。

現在当会は介護報酬改定における通所リハビリテーションの窓口を担い、報酬改定時においてはリハビリテーションマネジメントと通所リハビリテーションの意義を問い、加算として位置づけ、質に関わる根幹を表現してまいりました。

また、重度者に対してもより手厚いケアが提供できるサービスとして、地域でのリハビリテーション資源として重要であることを明確にしてまいりました。生活行為向上リハビリテーションの普及については特に、厚生労働省および各種団体との連携役とし、研修や企画に参画し現在に至ります。

これも一重に、会員施設の皆様から頂いた多くのご意見や、ご協力の賜物でございます。

ついては、今後一層地域でのデイ・ケアの役割を全うするために、協会としてより多くの「声」を賜りたく、皆様のお力をお貸しください。

より一層、通所リハビリテーションが地域に必要とされ地域生活の中核を担うサービスとなるために、今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

会員特典

Join Us

● 当会主催研修会、研究大会を会員価格にて参加可能

・全国デイ・ケア研究大会、リハビリテーション・ケア合同研究大会　・主催研修会

※オンライン開催の研修会も多数企画していきます

●「デイケアニュース」の定期発送

・年2～3回発行しております。

各種研修会情報、協会の活動報告、トピックス、会員施設紹介などご提供しています。

● 制度関連や現場で困っていること等の問い合わせが可能

・原則、会員様のみご対応させていただいています。

● 会員ページの閲覧が可能

・各種資料のダウンロード、研究大会抄録集、当会実施アンケート結果などの閲覧が可能です。
今後さらなるリニューアルを検討しています。

● 会員への定期的なメール配信

・研修会案内

・制度関連情報　等

※正会員（事業所）の職員は全員上記特典の対象となります。

一般社団法人　全国デイ・ケア協会　事務局

住所：〒101-0047　東京都千代田区内神田2-4-2　一広グローバルビル5階

TEL：03（5207）2710　FAX：03（5207）2711

E-mail：info@day-care.jp　URL：www.day-care.jp

編集後記

医療・介護・福祉のトリプル改定から約1年、様々な加算が整理され医療介護のシームレスな連携が促進されることで、多様な業務をお忙しく行われていることと思います。デイ・ケアに求められる役割がますます増えていく中で、皆様もご利用者様の為にくれぐれも健康にお気をつけてお過ごしください。

さて、今号におきましては、開催が迫ってまいりました全国デイ・ケア研究大会2025in川越の特集がございます。今大会は第50回の節目となる記念大会であり、特別対談など様々な企画を予定しております。川越の地で皆様にお会いできることを心より楽しみにしております。

野長瀬 高志（全国デイ・ケア協会　広報委員会）
介護サービススマイル永生

デイケアニュース25号　2025年5月発行　編集／発行　一般社団法人 全国デイ・ケア協会